

玉祖小学校PTAでは、本年度実施された教科担任制の特集を組みました。アンケート調査へのご協力ありがとうございました。

# 教科担任制を考える

**教科担任制とは**、主に中学校や高等学校で実施される指導形態ですが、以前と比べて児童の心身の発達が早まっていることを考慮して、小学校高学年に降ろしていく動きがあります。目的は教職員がチームになって5・6年児童の教育にあたることによって、小中連携を図り、学力向上を推進していくことです。学年の担任と専科が相互にかかわり合いながら学年の5・6年生の学力を保障しようとするものです。

**【趣旨】**現在、教科担任制は、中学校へのなめらかな移行を踏まえ、5・6年を対象に、国語、社会、算数、理科で実施しています。その趣旨は、「中学校で行われる教科担任制を小学校高学年におとし、チームで学年集団を指導していく形態を通して、教科別の担任に慣れること、教科別の教員配置によって学習意欲を増すこと、さらに一人ひとりの児童の学力を伸ばさせる」ことにあります。

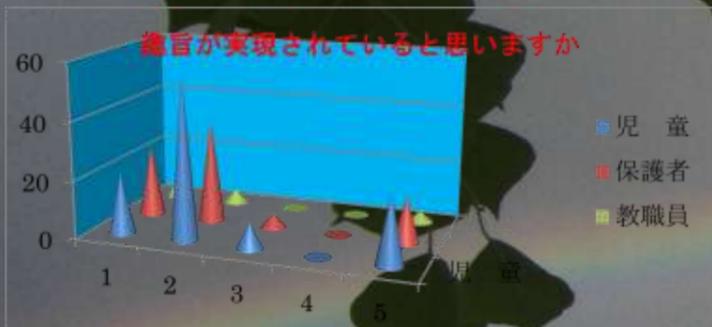
## ＜実施概要＞

- ・教科担任制は、5・6年の実施とする。
- ・国語と算数は、学年の担任がそれぞれ1週に5時間ずつ行う。
- ・社会と理科は、専科の先生が指導する。

**玉祖小教科担任制の特異性…**①他に類を見ない4教科の指導者が異なる教科担任制  
②算数は2グループに分かれる少人数指導  
③専科教員と担任による同学年の副担任制



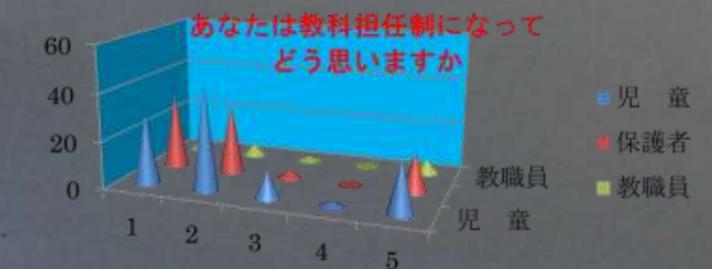
**【問1】**趣旨が実現されていると思いますか



- 1 実現されている
- 2 どちらかといえば実現されている
- 3 どちらかといえば実現されていない
- 4 実現されていない
- 5 わからない



**【問2】**あなたは教科担任制になってどう思いますか。



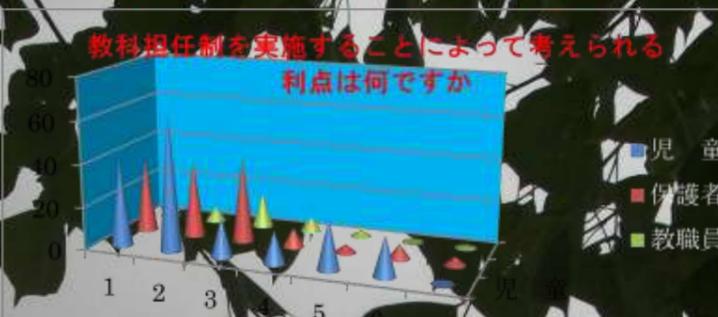
- 1 よかった
- 2 どちらかといえばそう思う
- 3 どちらかといえばよくなかった
- 4 よくなかった
- 5 わからない



竹内幹雄校長先生から

適時性のある特別企画に感謝しています。これからの学校運営協議会でも取り上げ学校運営に生かしていきます。

**【問3】**「教科担任制」を実施することによって考えられる利点は何ですか。(複数回答可)



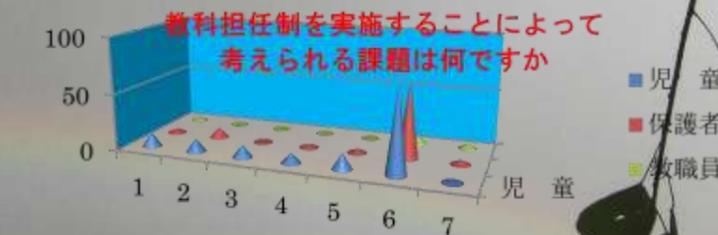
- 1 丁寧でわかりやすく教えてもらえる
- 2 中学校の教科担任制に慣れるので、中学校へ行っても困らない
- 3 何人もの先生に見てもらえるので安心
- 4 学習意欲が増している
- 5 学力が伸びてきている
- 6 特にな
- 7 その他(具体的に)

【児童】具体的にこまかく教えていただくのでとてもよい。

【保護者】先生方もより集中できる、モチベーションが上がるのでは、評価が客観的になる等

【教職員】学年の子どもの様子がよく分かる、2クラスで差が出にくい、学習意欲が増している等。

**【問4】**「教科担任制」を実施することによって考えられる課題は何ですか。(複数回答可)



- 1 担任一人に受け持つてもらえない
- 2 子どもが緊張する
- 3 落ち着きがなくなった
- 4 学習に集中できない
- 5 子どもにとって負担になる
- 6 特にな
- 7 その他(具体的に)



【児童】休み時間がたまにない。

【保護者】スキが増えるのでは、担任の先生の方が安心、教科の苦手にならないか等。

【教職員】日程調整が難しい、子どもの学習状況を保護者に伝えにくい、定着に向けた時間が制約される等。

**【問5】**「教科担任制」を来年も続けた方がよいと思いますか。



- 1 続けた方がよい
- 2 どちらかといえば続けた方がよい
- 3 どちらかといえば続けない
- 4 続けない
- 5 その他



【児童】教科担任制に問題はない、理科・社会は教科担任制でもよい、やってみる価値はある等。

【保護者】子どもがどのように変わったかは分かりませんが続けた方がよい、特に問題は感じていない等。

【教職員】いろいろな条件をクリアできておこなえることだと思う、保護者や現担当者の感想を聞いてみる等。

**【問7】**「教科担任制」へのご意見があればお書きください。

【児童】いろいろな授業の仕方が分かる、雰囲気が違うので楽しい、多くの先生に教えていただくとその先生一人ひとりの個性が出て楽しい、バラバラだとよく分からない等

【保護者】複数の先生に授業だけでなくその他学ぶことが多い、授業が面白いとか楽しいとか言っているのが土曜授業でよく分かった、学校の先生の話が増えた、中学生生活を前にして慣れることも大切、4年生から始めてもよい、特に中学に準備しなくても小学校でしかできない一担任での授業の方が子どもの特性を理解しているのでスムーズにいくのではないのでしょうか、各教科の評価が楽しみ等。

【教職員】教材研究をする教科が減り教材研究がなされた授業が仕組める、今の教員数では出張や病欠のたびに迷惑がかかる、中学校のように教員数にゆとりがあれば賛成、少人数指導や専科指導を取り入れる方が小学校には向いている等。

玉の心 和の心 夢に向かって 明るくたくましく